

2020年災害発生を想定した訓練の結果とお礼

平素より、一般社団法人長崎県作業療法士会の活動にご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

今回、日本作業療法士協会と都道府県士会が協力し、各都道府県の地域において大規模災害が発生したという想定のもとで、各地域の被災状況や会員の安否確認等を行う災害訓練を実施いたしました。今年度は今まで実施していた理事・各地区のブロック長への安否確認から確認範囲を拡大し、各施設の代表OT様に集まった情報を、オープンチャットやGoogle フォームで共有させて頂きたいとお願いをしておりました。

結果、9月25日発災（訓練開始）の連絡から1ヶ月までに長崎県下77施設82名の方からご連絡を頂きました。実際の災害時では、自分自身や家族の安全確保が第一ですが、その後は、職場に安否確認の連絡をされるかと思えます。各施設の代表OT様におかれましては、今回の訓練の趣旨をご理解頂き、施設の情報をまとめて報告頂きましたこと、大変感謝致しております。

今後も、災害時の状況確認や安否確認を行う事で、災害対策本部の設置や人材派遣、長崎JRATへの協力、協会への被災会員における会費免除に関する連絡などの対応が迅速に出来るよう、有事に関わらず平時から、会員の皆様との連絡方法の手順や情報収集の手段の整備を行っていきたいと思っております。

今後とも、引き続き県士会活動にご理解とご協力をお願い致します。

訓練協力病院一覧（順不同）

長崎地区（32施設）

上戸町病院、ショートステイ王樹、三和中央病院、重工記念長崎病院、十善会病院、真珠園療養所、ダイヤランド崎望館、出島病院、特別養護老人ホームめざめ、長崎医療技術専門学校、長崎掖済会病院、長崎北病院、長崎記念病院、長崎県西彼保健所、長崎大学病院、長崎原爆病院、プライエム横尾、介護老人保健施設にしきの里、西脇病院、長崎みなとメディカルセンター、虹が丘病院、長崎リハビリテーション病院、東長崎ナーシングホーム、訪問看護ステーションすみ香、南長崎クリニック、三原台病院、日見中央病院、女の都病院、訪問看護ステーション東長崎和仁会、安永脳神経外科、杠葉病院、和仁会病院

県北地区（16施設）

サン・レモリハビリ病院、長崎労災病院、佐世保中央病院、耀光リハビリテーション病院、佐世保北病院、介護老人保健施設サン、介護老人保健施設長寿苑、柿添病院、三川内病院、西海病院、石坂脳神経外科、千住病院、天神病院、平戸市立生月病院、北松中央病院、養護老人ホームしかまち

県央地区（18 施設）

あきやま病院、諫早療育センター、大村市地域包括支援センター、大村市民病院、大村椿の森学園、介護老人保健施設うぐいすの丘、県立こども医療福祉センター、大村共立病院、貞松病院、長崎刑務所、長崎川棚医療センター、西諫早病院、南野病院、みさかえの園あゆみの家、特別養護老人ホーム天恵荘、鈴木病院、ふわり諫早、訪問看護ステーションきらり

県南地区（5 施設）

愛野ありあけ病院、池田病院、介護老人保健施設フォンテ、公立新小浜病院、島原病院

離島地区（6 施設）

五島中央病院、上五島病院、光武内科循環器科病院、介護老人保健施設 グリーンヒルかみごとう、介護老人保健施設壱岐、特別養護老人ホーム光の苑

※各地区の世話人、ブロック長、各施設の代表 OT の皆様は、オープンチャットへの登録協力も
お願い致します。

詳しくは県士会のホームページをご参照ください。



県士会からのお知らせ

県士会 災害リハ情報共有LINE openチャット

2020.07.09



以上